

テーマ
立見 競争？ 協力？ ゴールは同じ？
立見 競争？ 協力？ ゴールは同じ？

西ヶ原小学校
第四学年
児童

I 1)のテーマの記事を選んだ理由を書いてください。

いつも僕に荷物を届けてくれている会社同士が協力しているという記事を見つけた。別の日にババが飲んでいるビールの会社同士が競争をしているという記事があった。僕達がよく知っている身近な会社が正反対の事をしているのではなせだろうと興味を持った。

II 比べる記事のそれぞれの内容について分かったことを書いてください。

①についてビールの会社がビールが売れなくなってきたので「免疫ケアをうたった乳酸菌市場に進出してそこで争いが本格化した。人との接触機会が増加から消費者の免疫への関心は高く今後市場拡大が期待されている。健康領域での商品開発が事業のポイントになるようだ。

②についてヤマト運輸と日本郵政が物流サービスで協業して「2024年問題へ対応すると発表した。競合する業界大手2社が手を組み、人手不足解消や排ガスの抑制による脱炭素化につながる考えを示した。

①と②を比べて分かったこと、自分で調べてみたいこと。

同じ種類のの会社同士が一方では競争をし他方では協業(協力)をしている。会社同士が全く反対の活動をしているのはどうしてなのか、目的は何なのかを考えてみようと思った。

III テーマについて、自分の考えや他の人と交流をして気付いたこと、調べたこと、提案などを書いてください。

ライバル同士が競争をするのは当たり前だ。競争をして売り上げを伸ばしていく。僕だって勝ちたい一番になりたいと頑張るだろう。ところが本当はそうやって競争するはずの運送会社が協業しているというのだ。協力したら勝てないし一番になれないなぜなんだろう。よく読んでみると協力して「2024年問題」を解決していくらしい力を合わせて自らの運や周りの環境を良くしていくという同じ目的を持っているみたいだ。

考えたら競争している会社も競争することその市場が発展し結果的には協力したおたにお互いが良いものを手に入れているのかもかもしれない。

そんな風に考えたら、ふと運動会を思い出した。かけっこでは一番になりたいと頑張った。そうすると皆も全力で頑張る。良いレースだと褒められた。応援合戦では、赤組に勝ちたいと大きな声を出したけれど、お互いにエールを送った。比白の気持が一つになり、素直晴らしい運動会になった。それが勝ち負けよりも嬉しかった。

競争と協力は見反対のことだけど、より良いものを手に入れるという、ゴールは同じなのかもしれない。